

地震・津波を音と光で知らせる 小型ラジオ警報機



ユニデンの地震津波警報機「EWR200」。FMラジオ放送の「緊急地震速報」「緊急警報放送」を常時監視。いずれかの信号を検出すると自動で放送を受信、ラジオ音声とLEDライトの点滅によって地震・津波の発生を知らせる警報機だ。価格6980円

東日本大震災とそれに続いた多くの余震。緊急地震速報アプリを入れたスマホのおかげで、数秒間でも心の準備ができたという声を耳にする。ご存知だろうか、緊急地震速報とは、地震による大きな揺れが始まる数秒から数十秒前に到達時刻と震度を推定、これを事前に通知すべく気象庁が発表している警報のことだ。

だが、とりわけ高齢者にとって、複合的な機能を持つスマホは操作に戸惑いがちなデバイスといえる。使いこなすには、いささかハードルが高すぎるのだ。その点、高齢者にも扱いやすいのが、ユニデンの地震津波警報機「EWR200」。警報に特化した単機能のデバイスだからだ。緊急地震速報はもちろん、緊急警報放送（EWS）まで常時監視、いずれかの信号を検出すると自動で放送を受信。電車に乗っていても聞き取れる、85デシベルもの大音量で警報を発してくれるのだ。ちなみに、緊急警報放送とは地震や津波などの災害が発生した際、テレビやラジオから「ピロピロ」という警報音を発すると共に、災害の発生と情報をいち早く知らせてくれる放送のことである。

「EWR200」では、こうした放送を受信すると同時にLEDライトも点滅するので、大事な放送を聞き逃す心配が少ない。AC電源が使えないほか、専用バッテリーでも約24時間警報の監視が可能。サイズは幅184×高さ90×奥行き41mmとコンパクト、重さも410gと軽量なので携帯するのも楽だ。FMラジオ機能も付いている。

◎ユニデンダイレクト

☎0120-012123